

宮崎 NEWS WEB 西臼杵郡 中山間地で野良猫繁殖 獣医師が出向いて不妊手術

04月24日 11時51分



中山間地の西臼杵郡では不妊手術を無料で行う動物病院がなく、野良猫が増えて問題となっています。

打開策として、獣医師が出向いて野良猫に不妊手術をする取り組みが始まりました。

この取り組みは、西臼杵郡の五ヶ瀬町と高千穂町、それに日之影町が兵庫県を拠点とする動物愛護団体と協力し、野良猫に無料で不妊手術を行って再び地域に帰すというものです。

23日は、取り組みに協力する獣医師が移動診療車で五ヶ瀬町を訪れると、ボランティアによって町内の一角で捕獲された16匹の野良猫が持ち込まれました。

獣医師は車内で猫に不妊手術を施し、手術を受けた印として耳の先をサクラの花びらの形にカットしていました。

どうぶつ基金によりますと、宮崎市には不妊手術を無料で行う動物病院があるものの、西臼杵郡にはありません。

このため野良猫にえさを与える住民はいても、手術のために宮崎市まで連れて行く人はほばいないため、野良猫が増えるばかりだということです。

郡内で行われた生息調査では手術を受けていない野良猫がおよそ500匹確認されていて、動物愛護団体ではことし夏までにほぼすべてに手術を行いたいとしています。

取り組みを行う動物愛護団体「どうぶつ基金」の佐上邦久理事長は「猫の繁殖力は非常に高い。1匹も残さず不妊手術をすることが大事で、猫と人間が共生できる社会を目指したい」と話していました。